

大岩局の外務業務を廃止し茨木局に統合する計画の白紙撤回を求める署名

去る6月28日、日本郵政公社は、全国の過疎地にある1048の郵便局における集配業務を廃止すると発表し、茨木市の大岩郵便局もその対象になりました。

この計画では、大岩郵便局は窓口のみを扱う郵便局とし、局長ほか2名を残して職員は、茨木郵便局に集約され、郵便集配業務、貯金・保険の募集集金業務を茨木郵便局で扱うこととなります。

これでは大岩地区まで往復約18kmを越える郵便局職員の苛酷な労働負担が増すばかりか、郵便物が遅配するなど住民サービスの低下を招くことは明らかです。

茨木市の約半分に近い面積を占める大岩局管内では、農協支所の業務が縮小され、市役所の支所も廃止されました。地区には高齢・独居の方が少なからず生活されています。大岩郵便局の集配業務が廃止になれば地区住民の生活が著しく不便になることは明らかです。つきましては、大岩局管内住民の利便性を低下させないよう、下記の通り要望します。

- 1、大岩郵便局での外務業務を廃止しないでください。
- 2、土・日曜日、休日の窓口サービスを継続してください。
- 3、ライフラインである郵便局のサービスを低下させないでください。
- 4、計画の白紙撤回を要求します。

【署名欄】

お名前	ご住所

[連絡先]

大岩郵便局の現状維持を求める
署名運動実行委員会

連絡先 茨木市五十鈴町11-28-105 鈴木浩昭

提出先

日本郵政公社総裁、総務大臣、郵政民営化担当大臣、内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長

【取扱い団体】